

小児在宅移行支援指導者育成研修実施要項

1 目的

- 1) 医療ケア児を取り巻く現状と NICU/GCU から在宅等へ移行する児と家族の状況を理解することができる。
- 2) 所属施設の現状に応じた小児在宅移行支援の推進に必要な方策を考えることができる。

2 主催 福井県看護協会

3 期間 2023年12月14日(木)・15日(金) 9:30~16:30

4 定員 10名程度

5 受講対象

NICU等に入院する児の在宅移行支援において、指導者として在宅移行を推進するための役割を果たしている者または今後、役割を果たすことが期待されている者

6 受講要件

- 1) 総合周産期母子医療センターまたは地域周産期母子医療センターのNICU/GCU等に勤務している、または勤務した経験がある5年目以上の看護職
- 2) 2023年6月1日以降、本研修の受講前までに在宅療養中の小児(1例)を訪問看護ステーションの看護師に同行して訪問(1回以上)し、その記録を12月1日まで提出できる者
- 3) 受講にあたり、所属組織の協力および支援が得られる者

7 研修内容

別紙プログラムのとおり

8 受講料 会員 15,730円(税込) 一般(非会員) 23,540円(税込)

9 受講申し込み

受講要件を満たしていることを確認し、受講申込書にご記入の上、福井県看護協会へ郵送にて提出

・ホームページからの申し込みはできません。

申込書はダウンロードして申し込みをお願いします。

10 申し込み締切り 6月20日(火)

11 修了証書

事前課題となる同行訪問の実施および記録の提出をした上で、出席要件を満たした受講者に発行する

12 その他

- ・本研修は事前課題があります。詳細は受講決定通知でお知らせします。
- ・本研修は令和2年度診療報酬改定で「入退院支援加算3」の施設基準における「小児患者の在宅移行に係る適切な研修」に該当します。
- ・同行訪問の実施にあたっての対外的な交渉につきましては、所属施設の看護管理者を通してお願いします。